

## グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	千葉大学
申 請 区 分	タイプA
〔評価コメント〕	
<p>本構想は、大学がこれまで独自に培ってきたプログラムを積極的に活用、展開することを意図した意欲的な構想である。飛び入学制度による時間の確保、仮想副専攻「国際日本学」の構想、ランゲージ・アーケードの構想、空港等でのボランティア、アマヌエンスという専門職等独自の構想であり、実現性という点でも説得力がある。全学の 50%に当たる一学年 1,200 人がグローバル・プログラムに参加することを予定しているという目標はかなり高いチャレンジングな設定であるが、前述の独自に工夫された、良く考えた実行プランは高く評価でき、是非実現することが望まれる。</p> <p>しかしながら、具体的な中身に関しては、大学が求める人材像、カリキュラムの中身についての説明は不十分であり、何を実行し、それがどの程度であるかという評価の基準が不明瞭であるように思われる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20 年、30 年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にする国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	